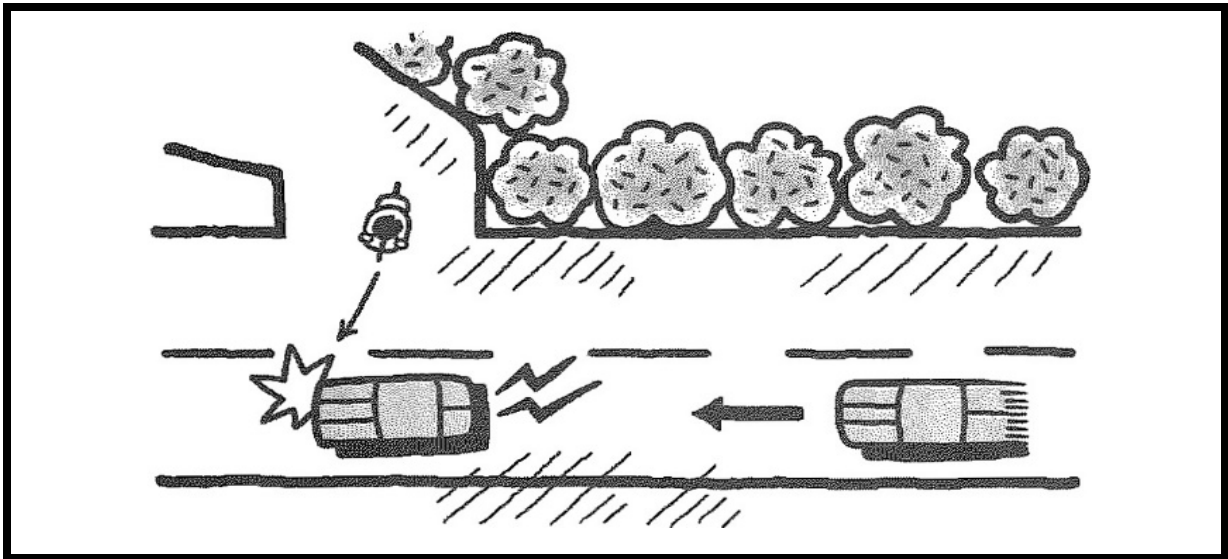


■事故の概況



事故類型：出会い頭
発生日時：午後 7時台
当事者A：普通乗用車 20歳代 男性
当事者B：自転車 20歳代 女性

■ 事故の概要

Aは、片側1車線で制限速度40km住宅街の直線路において、時速約70kmで走行中、Bが右側敷地通路から道路を横断しようとしてきたのを発見し、急ブレーキをかけたが間に合わず、Bの後方側面に衝突しました。

Bは、右からの車両を1台やり過ごした後にAのヘッドライトが見えたが、先に渡れると思って横断を始めました。しかし、Aの速度が思ったより速かったために渡りきる前にAに衝突されました。衝突の衝撃によりBは、Aのフロントガラス左側に衝突しガラスを突き破り助手席に侵入し、重傷を負いました。

■ 事故から学ぶ

学校・住宅街は自転車や歩行者の往来が予想される場所です。制限速度を守るとともに周囲の環境に十分注意を払い、安全運転を心がけてください。

見通しの悪い場所では減速し、時には徐行するなどして予防運転にも心がけましょう。

また、脇道から公道に出る場合などはきちんと停止して、左右の安全を確認し、歩行者や自転車利用者からは相手車両のライトがよく見えますが、相手車両が自分に気がついていない場合もあるので、車のライトが見えたら、その車両の通過を待ちましょう。さらに、相手からは見えにくいことを意識し、明るい色の服や反射材用品の着用など、相手車両から発見されやすいような工夫をすることも有効です。特に自転車利用者は、夜間には必ずライトを点灯しましょう。